

# 【看護学研究科博士後期課程】

## 「教育課程編成・実施の方針」に定められた 学修目標と学修成果・教育成果に関する情報との関係

### 教育目標

個々の資質・能力のエビデンスとなる情報

#### DP1

保健医療サービスの充実に向け、多職種と協働して組織運営に参画し、管理的機能を発揮する。

- 資質・能力の習得状況を直接的に評価できる情報
- 資質・能力のエビデンスとして用いることができる情報

◆**共通科目**: 保健医療組織管理学持論 ◆**専門科目**: 看護政策管理学持論

・単位修得状況・セメスター・年間GPA

#### DP2

高等教育としての看護学教育に精通し、高度な専門的知識・技術と教育指導力を駆使して質の高い教育を開発する。

学生の成長実感・満足度

◆**専門科目**: 看護教育学持論、プレFD特別演習

・単位修得状況・セメスター・年間GPA

#### DP3

臨床現場に存在する多様かつ複雑な問題の研究的解明とその成果の適用を通じ、組織内の研究活動を推進する。

学生の成長実感・満足度

◆**専門科目**: 実践看護学持論

・単位修得状況・セメスター・年間GPA

#### DP4

看護学を専攻する看護専門職として必要な高い倫理的思考力をもち、真理を探求し続ける。

学生の成長実感・満足度

◆**専門科目**: 看護専門職の役割と責務、倫理学特別演習 ◆**特別研究**: 特別研究Ⅱ

・単位修得状況・セメスター・年間GPA

・研究計画書審査の結果・予備審査の結果・論文審査の結果

#### DP5

革新され続ける看護学の充実・発展に向けた研究の推進に意義を見出す。

学生の成長実感・満足度

◆**専門科目**: 倫理学特別演習 ◆**特別研究**: 特別研究Ⅱ

・単位修得状況・セメスター・年間GPA

・研究計画書審査の結果・予備審査の結果・論文審査の結果

### 「卒業認定・学位授与の方針」に定められた学修目標の達成状況に関する他の情報

入学試験の科目成績  
(志望理由、研究業績、口述試験の評価結果)

国際・国内学会発表数

修業年限期間内に修了する  
学生の割合  
休学率、中途退学率

長期履修者の割合

学会誌への論文公表数  
学会等における受賞・  
表彰歴

学位の授与数

社会人入学者の割合

学位論文のIF

修了生からの評価  
第三者による修了生の評価